

とうべつ

社協だより

12

Dec2025

vol.167

● 福祉 ハンドメイドマルシェ

《P2～3》

- ボランティアセンター情報 《P4》
- 地域福祉団体の取り組み紹介 《P5》
- 福祉まつりふれあい広場2025 《P8》

とうべつ社協だよりは、一部赤い羽根共同募金の配分金により発行しています



社会福祉
法人

当別町社会福祉協議会

〒061-0234 北海道石狩郡当別町西町32番地2
☎ (0133) 22-2301

ホームページはこちら





きっかけは1つの相談から

昨年、ケアマネジャーから社会福祉協議会の生活支援コーディネーターへ、ある相談が寄せられました。

「デイサービスでハンドメイド作品を作っている方がいるが、配る人が少なく、販売できる場がないだろうか？」という内容でした。その後、他の支援者からも同ような声が寄せられました。

実際に作品を見てみると、驚くほどの完成度。

「この地域の“お宝”を眠らせておくのはもったいない」そんな思いから、赤い羽根共同募金の助成を受けて、「ふくしハンドメイドマルシェ」を初開催することになりました。



展示されたハンドメイド作品

「作るのは楽しい、 でも貰ってくれる人がいない」

地域の高齢者や障がいのある方の中には、手芸を長年の趣味として続けている方、リハビリの一環で始めた方など、多くの“作り手”がいます。

しかし、作品を渡したり販売したりする機会が少なく、「作っても貰ってくれる人がいない」と活動をやめてしまう方も少なくありません。

こうした創作活動は、本人の生きがいづくりや介護予防にもつながる大切な取り組みです。

それを地域全体で応援できるようにと、このマルシェを企画しました。

生活支援コーディネーターは 地域の選択肢を広げる役割

生活支援コーディネーターは、地域の高齢者の困りごとを把握し、必要な支援や地域のつながりへとつなぐ役割を担っています。当別町では社会福祉協議会に1名配置され、地域を歩きながら皆さんの声を聴き、安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。



やりたいことを続けられる地域へ

高齢になっても、障がいがあっても、やりたいことを“楽しく”続けられる地域を目指して。

「ふくしハンドメイドマルシェ」は、作り手の想いを地域へつなげる新しい一歩となりました。

展示するのは作品と”想い”

このマルシェでは、作品そのもののだけでなく、「作り手の想い」にも価値を置きました。リハビリのために作った方、長年の趣味として楽しんでいる方――。

作品一つひとつには、それぞれの物語があります。

会場では、出品者のプロフィールカードとともに作品を展示し、来場者の方々が“想い”を感じながら作品に触れられるようにしました。

プロフィールカード
記入例



みっちゃん

<作 品> 布小物

<作品のこだわり>
スーツやネクタイから作り
ました。誰かに使っていた
だけだと嬉しいです。

主な出品作品（一部）

- ・ アクリルたわし
- ・ 絵葉書
- ・ スーツなどから作った布小物
- ・ 台拭き
- ・ 陶芸作品（お皿、箸置き等）
- ・ 牛乳パックで作ったビニール袋
入れ
- ・ 人形
- ・ 巾着



メッセージカードがつなぐ“ありがとう”

来場者には、出品者の了承のもと作品を無料でお持ち帰りいただき、代わりに感謝や感想をメッセージカードへ記入していただきました。

「丁寧に作られていて素敵です」「体に気をつけて、また作品を見たいです」など、心温まる言葉が数多く寄せられ、カードは社会福祉協議会職員や支援者を通じて出品者へ届けられ、とても喜ばれています。

また、会場には地域の福祉活動に使われる赤い羽根共同募金の募金箱を設置し、当日は18,246円のご寄付が寄せられました。

ひとつの相談から生まれた取り組みでしたが、作り手のやりがいづくりや、出品者と来場者との想いの共有、さらに地域福祉への貢献へと広がるイベントとなりました。

たくさんの作品と笑顔が集まりました

当日は、出品者12名による計98点の作品が並びました。来場者はカードを読みながら、ひとつずつ丁寧に作品を手に取り、楽しんでいました。そのうち68点が来場者の手に渡り、作り手の想いが多くの方に届けられました。

残った作品は町内の食堂や店舗などへお届けし、地域の中で活用されています。

出品者からの声

いろんな人の手に渡ってとても嬉しかったです。

80代 女性

皆さんが書いたメッセージカードを大切に保管しています。

90代 女性

参加者からの声

とても素敵な企画をありがとうございます。

40代 女性（ケアマネジャー）

素敵な作品ばかりで感動しました。ぜひまた開催してほしいです。

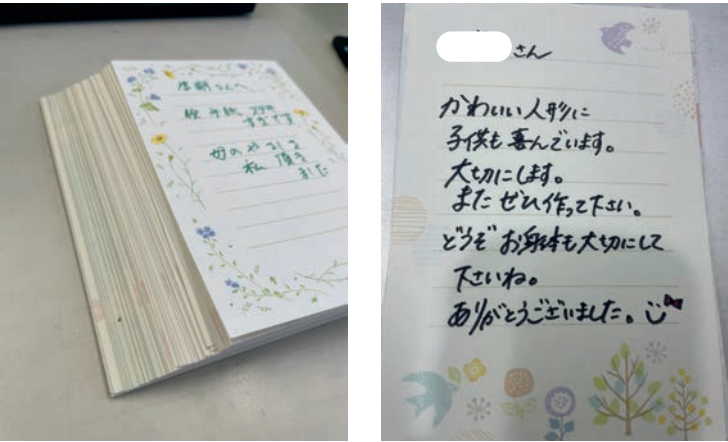
60代 男性

これからの取り組み

このイベントは、「やりがいや趣味を継続してほしい」という想いから企画しました。今後も地域住民のニーズを的確に把握し、必要な地域資源の発掘・開発に取り組んでいきます。

また、地域のさまざまな企業や団体とも連携し、さらなる可能性を広げていきたいと考えています。

今後も、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



来場者に書かれたたくさんのメッセージを出品者へお渡ししました。



“備え”が“安心”につながる 災害ボランティア研修開催

当別町社会福祉協議会は災害時に災害ボランティアセンターを設置する役割があります。そのために、災害ボランティアの活動に関して、住民や行政職員、関係団体へ災害時に必要な知識や連携方法、それぞれの役割を学ぶ機会を開催いたしました。

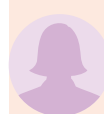
石狩管内ボラネットスキルアップ研修会

開催日 : 2025年9月29日 (月)
開催場所: 当別町総合保健福祉センターゆとろ
参加人数: 71名



石狩管内のボランティア実践者が集まり、日頃からの活動経験を活かしながら、災害時に役立つ備えや行動を学びました。

研修では町内の防災に向けた活動や被災地での活動報告、避難所の運営訓練、段ボールベッド作成体験を通じ、防災に関する知識と実践力を高めることができました。



日頃関わることのないボランティアと交流ができて、貴重な機会でした。
70代女性 (石狩市ボランティア実践者)



避難所の運営体験や段ボールベッド作成を通じ、避難所生活が理解できました。
70代女性 (当別町ボランティア実践者)

災害ボランティアセンター設置・運営訓練

開催日 : 2025年10月6日 (月)
開催場所: 当別町総合保健福祉センターゆとろ
参加人数: 29名



災害時のボランティア活動の拠点となる「災害ボランティアセンター」の運営訓練を実施しました。

業務内容のシミュレーションを通じて、役割分担や関係機関との連携方法を体験的に学ぶことを目的に、行政職員や関係団体が参加しました。

当別町内で大規模な地震が発生したという想定のもと、センターの運営やボランティア活動を実践形式で体験。

また、住民の困りごとに対して参加者同士で対応方法を考える機会ともなり、災害対応力の向上に繋がる有意義な訓練となりました。



行政・団体など様々な立場の意見を聴け、良い経験になりました。
50代男性 (関係団体職員)

地域を元気に！

「笑顔あふれる福祉団体のチカラ」

当別町高齢者クラブ連合会

小樽で親睦と学びのひととき 高齢者クラブ連合会女性研修



10月21日(火)、各地域の高齢者クラブの女性会員26名が小樽市への研修旅行に参加しました。

朝里ダム記念館の見学では地域の防災や水資源について学び、続いて訪れた朝里川温泉ホテルでは、温泉と昼食を楽しみながら、会員同士の会話も弾み、笑顔あふれる研修会になりました。

高齢者クラブの活動は、会員の健康づくりや仲間づくり、地域のつながりを育む大切な機会でもあります。地域の元気を支える存在として、今後もさまざまな活動を展開してまいります。



当別町遺族会

戦後80年 平和への祈りを次世代へつなぐ 忠魂碑前で当別町戦没者追悼式を開催

8月21日(木)、阿蘇公園内の忠魂碑前にて戦没者追悼式を執り行いました。

永年にわたり地域の平和と安全を支えてきた戦没者の御霊に思いを寄せ、15名の会員が参列し、静かに献花を捧げました。戦争の記憶を風化させず、平和の尊さを次世代へ伝えていくことの大切さを感じる式典となりました。



当別町母子寡婦会

当別町母子寡婦会 研修旅行

7月13日(日) 研修企画として、大人14名・お子さん6名、計20名の皆さんが参加し、ガトーキングダムサッポロでのランチバイキングと小樽水族館での見学を楽しみました。

イルカショーでは歓声上がり、大人も子どもも笑顔あふれる一日になりました。



石狩支庁地区身体障害者 福祉協会当別町分会

秋の研修旅行開催 in 厚田・石狩

9月26日(金)、身障分会では年2回の恒例行事として研修旅行を実施しています。

今回は、石狩市の、道の駅石狩あいりーど厚田、佐藤水産サーモンファクトリー、マウニの丘を訪れました。



地元の物産販売所視察や、美味しい食事を楽しみ、会員同士の親睦がさらに深まる研修となりました。

当別町介護者と共に歩む会

「ひとりじゃない」を感じる支え合いの輪

介護者と共に歩む会では、介護の当事者や支援者が集まり、年4回ふれあいカフェを開催しています。介護をされている方の癒しの場として、「介護の話だけではなく、それぞれの家族の話にも花が咲き楽しかった」との声も頂いています。

肩の力を抜いて話せる時間を大切にしており、毎回あたたかな雰囲気の中で交流されています。介護は一人で抱え込まず、地域で支え合うことが大切です。



善意のご寄付 ありがとうございます

日頃より、皆様には社協事業に深いご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。
またこの度は心のこもった温かいご寄付をいただき感謝に堪えません。当別町の福祉活動のため役立たせていただきます。大変有難うございました。今回は令和7年11月10日までのご寄付を掲載させていただきました。

故人の生前のご厚情を謝し

- ・ 5万円【獅子内】(故) 木下 和子 様
- ・ 5万円【当別太】(故) 山岸 ツユ 様
- ・ 5万円【太美町】(故) 田岡 綾子 様
- ・ 10万円【東町】(故) 緑川 茂 様

社会福祉事業に役立てて ～寄付金～

- ・ 3万4千円 当別ライオンズクラブ 様
- ・ 5万円 匿名
- ・ 100万円 匿名

社会福祉事業に役立てて ～物資～

- ・ おこめギフト券 20枚 匿名
- ・ さつまいも120kg・かぼちゃ50kg
(有)亜麻公社 様
- ・ 手編み靴下女性用16足 押野見 ミツ子 様 (札幌市)

愛の小箱

1,576円 (株) 田西会館



赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございます

当別町共同募金委員会では、10月から赤い羽根共同募金を実施しております。
各町内会、企業、団体からのご支援や、街頭募金にも多くの皆様のご協力を頂きました。

皆様からの支援は
地域の福祉活動に
活用させていただきます。



地域福祉にご尽力された 皆さまが表彰されました

全国社会福祉協議会会長表彰

<社会福祉協議会役員部門> 安達 史子 様 (北栄町)

北海道善行賞

<自立活動者部門> 西川 英子 様 (末広)

北海道社会福祉協議会会長表彰

<民生児童委員部門>

岸田 勤 様 (蕨岱) 大和 順子 様 (園生)
遠藤 雄二 様 (上当別) 佐藤 照子 様 (獅子内)

<共同募金奉仕者部門> 内田 富士子 様 (元町)

こんなときは「成年後見支援センターへ」

- ◆物忘れが多く、必要のないものを買ってしまう
- ◆身寄りがなく、今後の財産管理に不安がある
- ◆障がいのある子どもの将来が心配
- ◆成年後見制度について知りたい

【問合せ】

当別町社会福祉協議会
当別町西町32番地2

総合保健福祉センター「ゆとろ」内
☎ (0133) 22-2301



令和7年度 市民後見人養成講座開催



北海道社会福祉協議会主催の市民後見人養成講座に、町内から2名の方の受講があり、成年後見制度に関する法律や手続き、高齢者・障がい者・認知症への理解、対人援助などを学びました。

参加者からは「初めて聞く内容も多かったけれど、勉強になった。今後に活かしたい」といった感想が聞かれました。

本講座での学びが、地域で支援を必要とする方に寄り添う力になっていくことをご期待しています。

当別町社協 応援企業のみなさま

BDF・電気自動車による環境にやさしい

エコ シモダ

営業時間 8:00~18:00

通話料金無料のフリーダイヤル 【電話にて申込み下さい】
012-071-3005 23-3005



<年末 御刺身盛合せ>
「魚屋」の厳選素材と高鮮度
【5人盛】¥8,800~
*手巻き材料承ります(価格別途)
*3人盛承ります(価格別途)
【写真は、全てイメージです】



<年末 オードブル盛合せ>
厳選素材とボリューム感
【5人盛】¥12,800~
*3人盛承ります(価格別途)
【写真は、全てイメージです】

当別町園生55
△小林商店 TEL:23-2040

源泉かけ流し天然温泉

お肌を瑞々しくしてくれる「美肌の湯」

お食事メニューも豊富




万葉の湯 北海道ふとみ銘泉 万葉の湯
当別町太美町1695 ☎0133-26-2130
年中無休 23時間営業 10時~翌朝9時

手ぶらでOK! 充実の無料アメニティ各種ご用意しています



北成自動車(株)

TEL23-2647 FAX23-1115 対雁22-3
www.hokusei-motor.com
車の車検、修理、販売、保険、貸切バス
★土曜日も営業しております。

REAL ESTATE OFFICE NET CO., LTD

不動産 のことなら
まかせて **ネット** 部屋さがし

土地・建物・売買・賃貸・管理
ご相談ください

(株)不動産事務所 当別町弥生52-7 (Cafe&Kitchenオフィス様 隣)
☎ 0133-23-1131 定休/水曜日・祝日
https://f-jimusyo.net
E-mail net-1131@f-jimusyo.net



当別町の補助金で

太陽光発電+蓄電池で
電気代の節約
災害時でも安心

大栄建工株式会社
当別町錦町351番地 TEL:0133-23-2032

賃貸マンション ワンルームマンション エスポール松岡入居者募集

- ・エアコン 夏も快適!
- ・エレベーター 5階でも楽ちん!
- ・ロードヒーティング 除雪不要!

家賃: 1ヶ月 36,000~(共益費含む)

(有)松岡商事
当別町弥生 51-9
T.0133-23-3977

高齢者の方も
ご相談ください

ホームページ instagram



車椅子のままラクラクお出かけ!
介護タクシー
コロ・カムイ

通院・人工透析等リハビリや施設への往復に・・・
お買い物やご旅行に・・・
冠婚葬祭でのお出掛けに・・・
※身体障害者手帳提示で1割引します。
事前にご予約ください。
代表 島影 (初任者研修)

Tel 090-8025-9812
当別町太美町 1488-270





泉亭産業株式会社

土木・建築資材・ガラス・サッシ
一般住宅新築工事・増改築
リフォーム事業・ガレージ建込

★ とうべつ EZOCA 加盟店です

当別町樺戸町532番地2
TEL 0133-23-2277
FAX 0133-23-1447



地域の絆を深める一日 福祉まつりふれあい広場2025



「福祉まつりふれあい広場2025」が、令和7年9月6日（土）、当別町総合保健福祉センター「ゆとり」で開催。好天にも恵まれ、町内外から1,800名の来場者を迎え盛況のうちに終了しました。本イベントは、福祉を身近に感じてもらうことを目的に、世代を超えた交流の場として毎年開催されており、今年も子どもから高齢者まで幅広い世代が参加しました。



多彩な催しで 笑顔あふれる会場に



会場では航空自衛隊当別分屯基地による阿蘇岩太鼓演奏や、とうべつ学園吹奏楽部、よさこい、ジャズダンスの発表に、大きな拍手が送られました。

また、北海道医療大学生による福祉クイズや、福祉ビューティー体験、コラージュ制作などの体験コーナーのほか、手話体験や健康相談など、福祉に関する学びの場にもなっています。

世代を超えた交流と 地域への感謝



カフェスペースや「まちの保健室」では、ゆったりとした時間を過ごす来場者の姿も見られ、地域のつながりを感じるひとときとなりました。

来場者からは「地域の人とふれあえて楽しかった」「福祉について身近に感じる事ができた」といった声が寄せられ、当別町の福祉の輪を広げる一日となりました。

体験と食でつながる ふれあいの場



地域の福祉団体等による出店では、子供縁日、から揚げ、揚げたこ焼きや、地元産夏野菜カレーなどが販売され、地域の味が来場者の舌も楽しませました。



平成18年から行われている福祉まつりは今年で第18回目の開催。実行委員会参加の20団体のほか、展示、イベント、出店、準備など、地域の多くの皆様のご支援とご協力をいただきありがとうございました。

当別社協
Instagram

